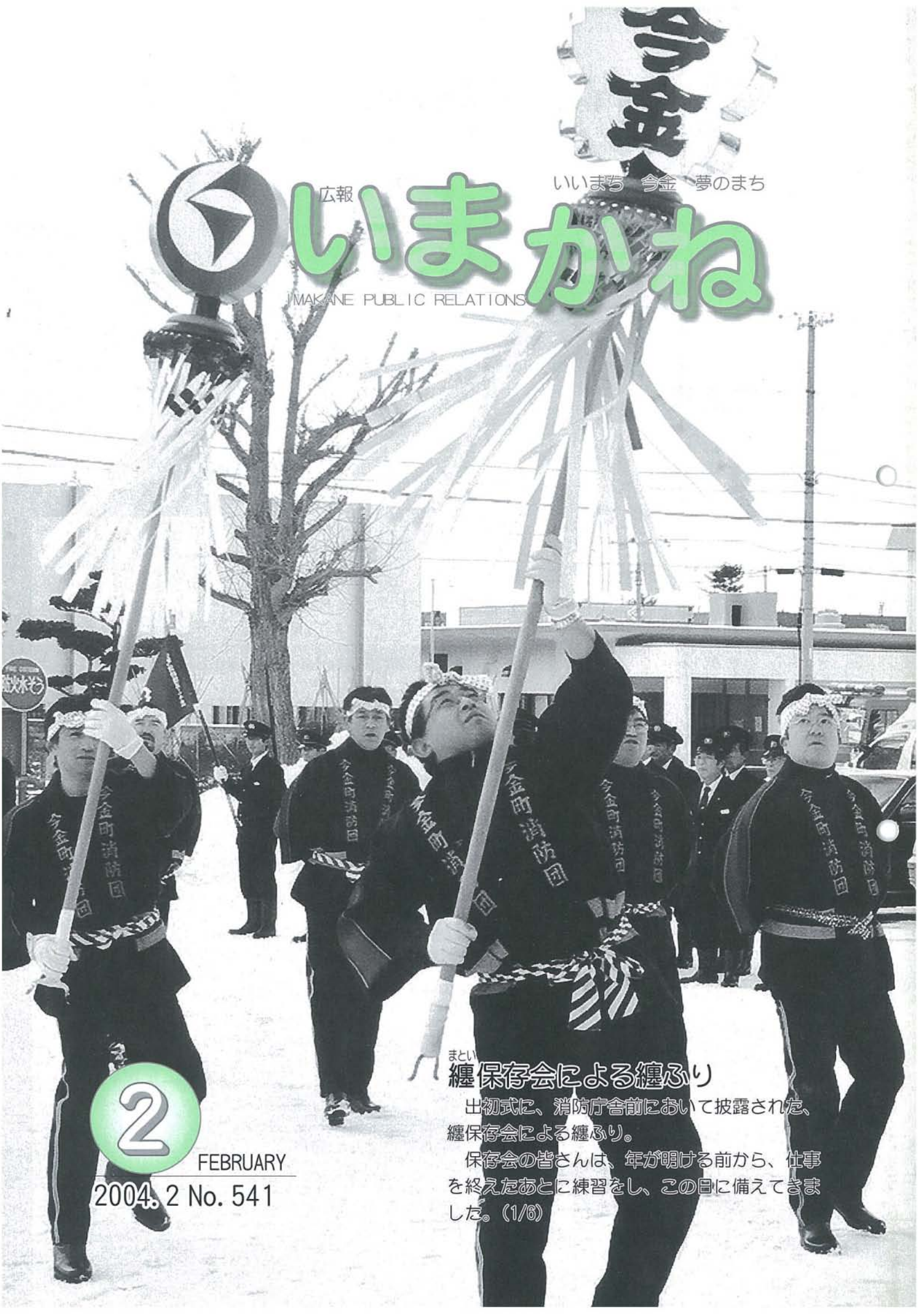
広報
いまかね
IMAKANE PUBLIC RELATIONS
いいまち　今金　夢のまち



纏保存会による纏ふり

出初式に、消防庁舎前において披露された、纏保存会による纏ふり。

保存会の皆さんは、年が明ける前から、仕事を終えたあとに練習をし、この日に備えてきました。(1/6)

2
FEBRUARY
2004. 2 No. 541



合併問題

檜山北部４町合併問題協議会の法定協議に参加できなくなった経過を報告いたします。

今金町は、平成13年度から合併検討の必要性と重要性を認識して、檜山北部４町の現況の基礎資料を作成してきたところです。その発端は「合併する・しない」に関わらず将来においては広域連携を模索しなければならないということから、今金町が各町に呼びかけ実現したところであります。このことから介護保険共同事務を契機として檜山北部広域連合が設立された経過もあります。

今金町は合併を考える時、近隣ということを含めて檜山北部４町はその基本でありますが、渡島戦略Ｆパターンから一緒に検討をしましょう、ということで北渡島からも声がかかり参加をしてきたところであります。今金町が檜山北部と北渡島の２つのパターンに入っていることによる〝どちらかを明確に〟という発言はこれまでの檜山北部の協議の中でもありましたが、資料収集・検討途中ということで今日まで来たところであります。

しかし、協議会事務の進行で今後の検討・協議についてどうするかを判断をしなければならない状況となりました。

これまでの経過と状況から、どう判断したかを報告させていただきます。

今金町が北渡島任意合併協議会にも加入していることに対する、各町の不信感が拭い去れていないとは感じてきましたが、今金町としては、檜山北部と北渡島の２つのパターンの合併検討をしなければならない立場におかれている事情の理解をお願いしてきたところです。

どちらかの態度を明確にできない今金町に対し、検討・協議進行の妨げになっているかのように受け止められたりする中で、檜山北部４町の検討しかない３町との置かれている状況の違いの理解をお願いしてきました。

これまでの協議の中で今金町としては、他町の状況も理解でき、そのことに対する反論もしませんし、状況の理解をお願いするしかなかったところです。

合併する・しないに関わらず厳しい行財政運営となることから、厳しさを持った今後の町づくり・行政運営計画及びできる範囲の財政計画を各町で作成し、新たな町づくりの構想に生かしましょうと、何度も今金町として提案・発言しているところでありますが、前向きの意見や対応がなされない状況でありました。合併後の町はどういう町になるのかが、最も重要な事で、町民の関心事でもあると思われることから、優先して取り組むべき検討・協議事項でありましたが、共通理解に達することができませんでした。

協議事項の中で、①本庁所在地においても、どういう新町となるかや、旧町の役割などから本庁舎を考えてはとか、将来を見通した交通等の要素や経済面から今金町としたいという考えを示していることと、②財産の扱いについても、行財政運営は当面（10年間位は）旧町ごとの特別地方公共団体タイプで行うとしながら、予算は合併新町全体で支消するということで意見が分かれ、今金町としての考えと異なることから合併協議会段階では合意できる状況ではなかったところです。

この２項目については、今後においても合意できるかは難しい課題であると認識しておりました。

今後の協議に参加できなくなるとして判断が急がれたのは、アンケートの実施であります。アンケート内容は、

■４町が合併するとしたらどのようなことを期待するか。

■合併するとしたらどのようなことが心配ですか。

■４町が合併するとしたら将来的にどのような町になっていけばよいか。

この時期に、合併パターンや合併に対する是非、協議経過、そして新町構想を示しての実施が望ましいと今金町は発言し、本アンケートが３月の法定協議会移行の是非の基礎・根拠の説明資料となり得るか、の疑問も投げかけたところです。また、今金町の事情としては檜山北部と北渡島の２つのパターンがあることから、檜山北部４町だけのアンケートとなると、その他の選択肢は無いと思われることが懸念されました。

アンケートの実施時期で大きな問題となることと、今金町としては檜山北部４町だけのアンケートは実施できないことから判断を早くしなければならなくなり、合併に向かう進め方、手順が今金町の思いと一致できないところとなりました。

協議会全体を通じて、３町と今金町という構図の雰囲気を強く感じ、今後においてもこの状況は変わらないのかと思われたところです。

今の状態で合併に向かう協議をしても、仮に合併が実現したとしても３町と今金町という構図となり、今金町としての思いを実現する事は難しいと感じられました。

このようなことから、アンケート用紙の配布が１～２日後に迫り、実施の判断を早急にすることになりました。今金町の態度を明確にしなければアンケートの結果や新町構想に影響を与えることから、これ以上、他町の検討・協議に迷惑をかけられない思いを踏まえ、考えを整理し協議に加わっていくことができなくなったところです。

北渡島任意合併協議会においては、未だ一度も具体的な検討・協議をしておりませんので、今後は具体的な協議が行われることとなります。

尚、北渡島任意合併協議会においても、３月までに法定協議会へ移行の計画があることから、精力的な検討が必要であり、判断も急がなければなりません。

今後は、今金町の合併検討の姿勢は、北渡島任意合併協議会での検討・協議を行うことと、単独で行くことの２つの選択肢で対応していくことになります。

これで、檜山北部４町合併問題協議会の法定協議に参加できなくなった経過について報告させていただきました。

これからも合併の情報をお知らせしていきたいと考えておりますので、町民の皆さんのご理解をお願いいたします。

元・前特別職と合併問題で座談会

元・前特別職を招いての新春座談会が１月８日、役場応接室で行われました。座談会では、合併問題のこれまでの経過が外崎町長から報告され、稲木助役から資料説明がなされました。

座談会では、出席者一人一人から合併に対する意見や提案が出されましたが、出席者一同、合併するにしても単独で生き残るにしても、「住民の幸せにつながる判断を」という思いに変わりはありませんでした。



元・前特別職出席者▶中井誠司さん（元助役）、高田　昂さん（元助役）、吉田英俊さん（元助役）、小西敏明さん（元助役）、川島紀邦さん（前助役）、渡辺　茂さん（前収入役）の６名。
村本光夫さん（前町長）は、お身体の具合が悪く欠席しました。

檜山北部４町合併問題協議会におきましては、新聞などで報道されておりますとおり、１月22日の第９回協議会で、今金町としては今後の法定協議会には参加しないと表明しました。経過と理由については前述のとおりです。これまでの会議開催状況とその内容については、広報10月号でお知らせしておりますが、その後(10月以降)の会議の開催状況とその内容については次のとおりです。

一方、北渡島合併問題検討会では、検討会を解散し任意協議会へと移行しました。しかし、第２回協議会で森町・砂原町が離脱することとなり、第３回協議会で新たに熊石町が加わりました。こちらの会議の開催状況についても次のとおりです。

「檜山北部４町合併問題協議会」開催経過（構成員：町長、議長）

会　議	開催年月日	会　議　内　容
第６回協議会（会場：大成町）	平成15年10月２日	①協議会の今後のスケジュールについて、②協議会補正予算について
第７回協議会（会場：大成町）	平成15年11月13日	①合併の方式について、②合併の期日について、③新町の名称について、④事務所の位置について、⑤財産の取扱いについて、⑥地域審議会の取扱いについて
第８回協議会（会場：北檜山町）	平成15年12月26日	①事務事業現況調査事業に関する調整方針の協議、②新町将来構想策定に向けた住民意識調査の実施方法、③合併の方式について、④新町の名称について、⑤事務所の位置について、⑥財産の取扱いについて、⑦地域審議会の取扱いについて、⑧議会議員の定数及び任期の取扱いについて
第９回協議会（会場：瀬棚町）	平成16年１月22日	①今金町が法定協議会へ参加しないことを表明　→他３町が承認

・このほか、各町助役で構成する「幹事会」を３回開催した。（第６回9/30、第７回10/30、第８回12/17）

「北渡島合併問題検討会」開催経過（構成員：町長）

会　議	開催年月日	会　議　内　容
第５回検討会（会場：今金町）	平成15年11月17日	①先行項目の概要、②検討会の今後の進め方について、③事務事業の統一、調整の検討方策について
第６回検討会（会場：八雲町）	平成15年11月29日	①検討会の今後の進め方について、②任意協議会へ移行することの確認、③北渡島合併問題検討会の解散

・このほか、11月10日に「助役、担当課長会議」を開催した。
・第６回検討会解散後、引き続き第１回任意合併協議会が開催される。

「北渡島任意合併協議会」開催経過（構成員：町長、助役、議長、副議長、特別委員長）

会　議	開催年月日	会　議　内　容
第１回協議会（会場：八雲町）	平成15年11月29日	①任意協議会設立準備会議、②第１回任意合併協議会、③会長選出(八雲町長に決定)、④規約の制定
第２回協議会（会場：八雲町）	平成15年12月７日	①森町・砂原町の離脱、②副会長の選出(今金町長、長万部町長に決定)、③協議会の今後の運営について
第３回協議会（会場：長万部町）	平成16年１月15日	①熊石町の加入について承認、②熊石町長を副会長に追加、③今後の進め方を確認(法定協への移行時期など)
第４回協議会（会場：今金町）	平成16年１月30日	開催予定
第５回協議会（会場：熊石町）	平成16年２月10日	開催予定
第６回協議会（会場：八雲町）	平成16年２月18日	開催予定

・このほか、H15.12.17 と H16.1.21に「助役、担当課長会議」を開催した。

瑞宝単光章を授章

古山武雄さん（満73歳）

雨量観測に36年



後志利別川水系旭台雨量観測所の観測員を務めていた古山武雄さん（字日進）が、内閣総理大臣、内閣府賞勲局長から瑞宝単光章を授章し12月12日、函館開発建設部今金河川事務所の荒井博明所長と役場を訪れ、外崎町長に報告しました。

古山さんは観測員を始めたのは、後志利別川が1級河川となった昭和42年から、それ以来現在に至るまで、36年間の長きにわたり務められました。

雨量観測は、雨の日だけではなく、晴れた日、雪が降る冬も毎日観測されます。特に冬は観測計に積もった雪を溶かし、溶けた水の量で観測するそうです。

授章した古山さんは、「家族の手助けがあったからこそ、やってこれた」と、家族へ対する感謝の気持ちを述べていました。

また、同行した荒井所長は、「雨量観測で蓄積されたデータを元に河川計画などを行っている。地道な作業だが地域のために大変貢献している」と話していました。

天皇陛下から賜金

社会福祉法人　光の里

毎年、天皇誕生日に際し事業成績が優良な民間社会福祉施設・団体において天皇陛下から贈られる御下賜金が12月25日、社会福祉法人・光の里において、利用者が見守る中、檜山支庁の橋本英司副支庁長から金一封が伝達されました。

賜金を受けた同法人の柴谷勝俊理事長は、「施設の改築資金に充てたい」と話していました。

今年拝受したのは道内でただ1カ所、檜山管内では初めてのことです。

同法人は、昭和48年7月に設立し、昭和49年、55年に定員増の許可を得て、現在80名が利用しています。

同法人では、これまで通所施設やグループホームの運営を通じた知的障害者の地域生活支援に取り組んできました。療育学習では、利用者に和太鼓を用いた「今金ひかり太鼓」を指導し、地域に密着した活動をしています。また、商工会が推進する空き店舗を利用し、住民と交流できる店として「ひだまり」を平成12年7月にオープンさせました。今では、子どもたちやお年寄りの憩いの場となっており、店で売られている椎茸や手作りパンなど、授産施設の製品は、地域でも人気となっています。このように、地域に密着した地道な活動が認められたものです。



▲橋本副支庁長から、賜金を拝受する柴谷理事長

固定資産評価審査委員会委員に相原博夫さん（満68歳）が選任される



平成16年1月15日に開会された、平成16年第1回今金町議会臨時会において、今金町固定資産評価審査委員会委員の選任について、相原博夫（南栄町）さんが議会から同意されました。

今金町固定資産評価審査委員会は、固定資産の評価等に関する納税者の不服を審査決定する重要な職責を担っています。

委員は、今金町の住民で町税の納税義務がある方の中から議会の同意を得て町長が選任します。

■選任期間
平成16年1月26日から
平成19年1月25日まで

平成15年度 財政状況を報告します

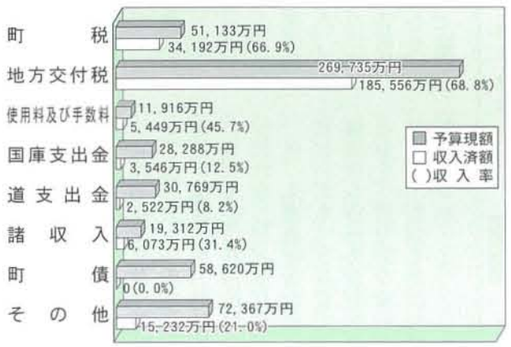
上半期　平成15年４月１日から 平成15年９月30日まで

町民の皆様から納めていただいた税金、国や道からの補助金、地方交付税の執行状況について９月末日現在でお知らせいたします。

一般会計

歳入 科目	予算現額（万円）	収入済額（万円）	収入率（%）
町税	51,133	34,192	66.9
地方譲与税	12,655	3,166	25.0
利子割交付金	346	224	64.7
地方消費税交付金	5,487	4,396	80.1
自動車取得税交付金	3,893	1,532	39.4
地方特例交付金	1,707	1,707	100.0
地方交付税	269,735	185,556	68.8
交通安全特別交付金	131	77	58.8
分担金及び負担金	13,617	1,931	14.2
使用料及び手数料	11,916	5,449	45.7
国庫支出金	28,288	3,546	12.5
道支出金	30,769	2,522	8.2
財産収入	2,119	961	45.4
寄附金	30	30	100.0
繰入金	16,948	3	0.0
繰越金	602	602	100.0
諸収入	19,312	6,073	31.4
町債	58,620	0	0.0
繰越明許費収入	14,832	603	4.1
合計	542,140	252,570	46.6

歳出 科目	予算現額（万円）	支出済額（万円）	支出率（%）
議会費	8,738	4,070	46.6
総務費	76,922	35,873	46.6
民生費	81,203	40,301	49.6
衛生費	56,399	13,277	23.5
労働費	932	47	5.0
農林水産業費	75,394	22,568	29.9
商工費	8,602	4,706	54.7
土木費	56,276	18,855	33.5
消防費	18,745	8,967	47.8
教育費	54,634	23,375	42.8
災害復旧費	0	0	0.0
公債費	88,963	44,152	49.6
予備費	500	0	0.0
繰越明許費支出	14,832	3,390	22.9
合計	542,140	219,581	40.5





特別会計

（単位：万円、%）

会計 ＼ 区分	収入 予算現額	収入 収入済額	収入 収入率	支出 予算現額	支出 支出済額	支出 支出率
国保事業会計	80,279	35,365	44.1	80,279	35,067	43.7
老人保健会計	94,286	43,504	46.1	94,286	40,377	42.8
介護保険会計	740	457	61.8	740	283	38.2
介護老人保健施設会計	36,238	15,148	41.8	37,989	16,823	44.3
国保病院施設会計	77,084	28,923	37.5	82,373	41,118	49.9
簡易水道事業会計	14,986	7,903	52.7	14,986	6,742	45.0
公共下水道事業会計	65,719	15,430	23.5	65,719	17,184	26.1
合計	369,332	146,730	39.7	376,372	157,594	41.9

一般会計及び国民健康保険特別会計事業勘定など７特別会計の上半期の予算総額は89億8,379万円（前年度繰越分を除く）で、前年度と比較すると10億8,872万円（10.8%）の減となっています。

介護保険特別会計については、３月から檜山北部広域連合で実施しているため、デイサービス事業のみとなります。

種川小学校のチームが、今金町代表として檜山子連子どもかるた大会準優勝！

檜山地域子ども会育成連絡協議会主催の第25回檜山子連子どもかるた大会が1月18日、熊石町で開催され、今金町から出場した種川小学校（校長・安藤洋子）の3人（内ヶ島詩織さん・6年、竹内亨くん・6年、佐々木修くん・5年）が見事準優勝を果たしました。この大会で、今金町のチームが準優勝するのは初めてのことです。

大会には檜山管内9町から73チームの参加があり、今金町からは、1月10日に総合体育館武道場で開催された第13回百人一首大会において、ジュニアの部の優勝・準優勝チームと小学生の部上位4チーム、中学生の部2チームが今金町代表として出場しました。

準優勝した種川小学校のチームは今金Bチームとして予選を3勝0敗で決勝リーグに勝ち進み、決勝戦は江差Bチームと対戦しました。決勝戦では、前半リードしたものの後半に追いつかれ、僅か3丁の差で優勝を逃しましたが、この大会で今金町チームが準優勝したのは初めてのことです。

同校の強さの秘密はどこにあるのか、どんな練習をしてきたのか聞いてみたところ、11月に入ってから昼休み時間を利用し、間違えやすい札など、課題をもちながら練習をしてきたそうです。家では、かるたを読んでくれる人がいないので、特に練習もしていないとか。

この3月卒業する、内ヶ島さんと竹内くんに、中学生になってからはどうするのか訪ねると「時間があれば挑戦してみたい」と話してくれました。また、5年生の佐々木くんは、「優勝を目指したい」と意欲をのぞかせていました。

準優勝した3人は、2月29日に札幌市の定山渓ビューホテルで開催される、第7回北海道子どもかるた大会に出場します。

また、町内大会では4位にとどまった八束小学校のチームも今金Aチームとして4位に入賞しました。小学生の部では出場した4チーム全てが予選を突破する活躍を見せ、来年以降が楽しみとなりました。



▲写真左から内ヶ島詩織さん（6年）、竹内　亨くん（6年）、佐々木　修くん（5年）

第13回百人一首大会
ジュニアの部優勝は今金Aチーム
小学生の部は種川Aチーム

今金町こども会連合会主催の第13回百人一首大会成績が1月10日、総合体育館武道場で開催され、各地域から22チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

成績は次のとおり。（敬称略）

《ジュニアの部》（1～3年生）

■優　勝　今金Aチーム
・鈴木美佑（2年）
・尾崎美知（2年）
・柴田征宗（2年）

■準優勝　今金Bチーム
・赤川琴音（3年）
・阿部明弘（3年）
・越中夏菜（3年）
・多田祐己（3年）

■3　位　八束Aチーム
・田中一也（3年）
・南川祐史（3年）
・惣蔵有史（3年）
・惣蔵有未（1年）
・惣蔵考史（1年）

参加数　6チーム

《小学生の部》（4～6年生）

■優　勝　種川Aチーム
・竹内　亨（6年）
・内ヶ島詩織（6年）
・佐々木　修（5年）

■準優勝　今金Aチーム
・須田祥平（5年）
・高野美希子（5年）
・赤川貴洋（5年）

■3　位　今金Bチーム
・浜田亜弥（5年）
・尾崎友香（5年）
・佐々木梨乃（5年）

参加数　14チーム



人生へ旅立つ最初のステップに絵本を

絵本と出会う親子ふれあい事業として、乳幼児期から絵本にふれあう「絵本の読み聞かせ」が1月24日、総合福祉施設内の保健センターで開始されました。

この事業は、隔月で行われている6カ月児健診に併せ行われるもので、健診の待ち時間を利用し、読み聞かせボランティアの読み聞かせに、赤ちゃんも楽しそうに聞いていました。

また、健診に訪れたお母さん方には、乳幼児期に絵本を読み聞かせることの大切さ、読むポイント、推薦する絵本のことが、図書室司書から話され、熱心に耳をかたむけていました。

この事業には、ボランティアの方・子育て支援センターの職員・図書室司書が従事しており、お母さんが保健師から問診を受けている時の読み聞かせ役を担当しています。

今金保育所・今金幼稚園・町民センター図書室では、貸し出しを行っておりますのでご利用ください。



【貸し出し場所及び連絡先】

■今金保育所　☎2－0906
月～金曜日　午前10時から午後6時まで

■今金幼稚園　☎2－0249
月～金曜日　午後1時30分から5時15分まで

■町民センター2階図書室　☎2－0631
水～金曜日　午後1時から5時まで
土・日曜日　午前9時から午後5時まで

今金町の農畜産物をあなたの手で活かしてください

今金「食」ネットワーク会議（会長・小川宏）では3月3日、町民センターで行われる「試食交流会」の「一般公募部門」として、本町の農畜産物を使用した展示用の料理品または、レシピを次のとおり募集しています。

応募された中から、優秀なものについては、期間限定ですが町内飲食店のメニューに追加されます。どしどしご応募ください。

また、「試食交流会」では、町内の加工業者や農業グループを対象とした「加工食品部門」、町内の飲食店を対象とした「飲食店メニュー部門」から寄せられた、商品・試作品についての、アンケート調査が試食モニターによって実施されます。

今金「食」ネットワーク会議とは？

農畜産物を生産基盤とする今金町において、「今金男爵」をはじめ、全国的ブランドとなっている特産品も多いですが、市場価格の低迷や消費者趣向の多様化などにより、売上額や利益率の低下が深刻な問題となっています。

これまで本町の農畜産物は、大多数が原料供給基地の役割のみにとどまっていましたが、生産と流通、加工、消費等の連携を強化し、農畜産物の需要拡大、加工製造業の育成、販路拡大・PRや「食育」の振興を図るため、今金「食」ネットワーク会議が設立されました。

全体会議では今後の活動や課題解決に向けた取組への検討・意見交換がされてきました。また、各種部会単位での検討にも取り組んでいます。

「一般公募部門」の応募は2月20日まで

■応募方法

▽所定の応募用紙に、レシピを記入のうえ2月20日まで、農林振興課農業振興係にご応募ください。

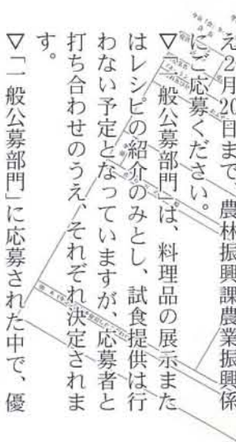
▽「一般公募部門」とは、料理品の展示またはレシピの紹介のみとし、試食提供は行わない予定となっていますが、応募者と打ち合わせのうえ、それぞれ決定されます。

▽「一般公募部門」に応募された中で、優秀なものについては、期間限定ですが地場食材使用のアイデア料理として町内飲食店のメニューに追加されます。また、全応募者に参加賞を進呈する予定です。

▽応募用紙については、役場1階ロビー、Aコープいまかね店案内に置いてあります。

また、ファクシミリや電子メールで応募用紙を取得されたい方は、農林振興課農業振興係に問い合わせ下さい。

☎2－0111
内線354





もうすぐ ピッカピッカの1年生



この4月に入学予定の就学児童を学校毎にご紹介します。

入学式まで、あと2カ月足らずとなりました。就学児童も保護者と一緒に、今か今かと待ち望んでいることと思います。重そうにランドセルを背負い、小学校に通うピッカピッカの1年生の姿が目に浮んできます。

今年は、昨年より9人多い57人の就学児童が入学する予定となっています。



就学児童名（保護者名）

《花石小学校》 1名
横山直樹（裕一）

《種川小学校》 1名
長崎伽耶（智奈美）

《今金小学校》 51名
佐渡衣織（一宏）
鈴木美乃（志宏）
山崎晃平（賢司）
岡本拓馬（光可）
川南秀一（哲）
久保田涼（恵）
佐藤雄紀（茂則）
鷲野恵太（恵一）
住吉宏哉（淳）
山口愛光（貞夫）
佐々木力也（真一）
永井遙奈（章）
狩野朱音（秀之）
藤倉天馬（順一）
工藤祐希（裕之）
伏見和夏（仁克）
田中陽梨（一聡）
細川菜摘（克哉）
加藤結衣（智昭）
原田風雅（恭臣）
鈴木健斗（正孝）
和田真由子（忍）
成田健悟（正春）
五十嵐夢香（松美）
谷詰可奈（雅裕）
阿部尚哉（博見）
小林奈央（実）
山田和輝（哲也）
三浦紗矢香（和則）
伊東未鈴（卓馬）
伊藤真由（忠雄）
郷司紗江（渉）
多田阿也奈（佳正）
加藤康弘（隆）
辻真由（浩一）
内田梨緒（義文）
木戸慶大（忠大）
十河ゆきみ（幸喜）
坪井優介（綾子）
三浦恭平（康二）
伊藤大貴（規久志）
上村京斗（麻紀）
川原愛未（雅之）
下山斗央威（佳津美）
谷朋恵（馨一郎）
海津侑也（牧人）
坪井祐介（淳）
浅井一輝（武）
島田さやか（陽一）
川原鈴菜（寿彦）
猪股あと里（博之）

《八束小学校》 2名
境田琢魅（哲哉）
竹内一輝（章郎）

《金原小学校》 2名
水野太雅（由香）
佐々木莉菜（雅徳）

計57名

みんなの広場

一見会（ひとみかい） 町づくりを応援

町づくりなどを、応援している一見会を紹介いたします。

一見会（会長・高橋秀雄）は平成10年2月に、自らの知識や教養を高め、新しい時代を築ける社会人及び職業人となり、町づくりに積極的に参加し貢献しようと結成されました。現在、会員は9人、多田鉄工設備に務める高橋会長をはじめ、技術を持った職業の人が多く、看板やフラワーポットなども会員や会員の務める会社で製作してしまうほどです。

昨年12月22日には、国保病院に入院している患者さんや老人保健施設の利用者などに楽しんでもらおうと、会員6人が集まり国保病院駐車場内の木に電飾を設置し、夜の街を華やかに彩りました。





この電飾は、今金雪まつりが終わるまで明かりが灯されます。「来年は電球と色の種類をもっと増やしたい」と高橋会長は話していました。

同会は、平成12年に種川構造改善センター前の国道脇に交通安全の看板を設置。平成14・15の2カ年では、フラワーポット80個を製作し、中通り商店街などに置きました。これが基盤となり商店街が花で彩られました。また、事業ができなかった年には、社会福祉協議会に寄付をするなど、福祉活動にも力を入れています。

カルタ大会、続けること77年 金原連合自治会

金原連合自治会（会長・及川八郎）では、地域の冬場のレクリエーションと交流の場として、同自治会のスポーツ振興会がカルタ大会を行っています。それも今年で22回を数え、一度も休まず続いているそうです。

大会は1月18日、金原基幹センターで行われ、各自治会毎に編成された13チームが参加しました。会場内は、札を取るたびに笑いに包まれていました。大会以外にもビンゴ大会など楽しい催し物もあり、幼児からお年寄りまで約150人が集い交流を深めていました。

この大会を始めたきっかけについて、当時、スポーツ振興会の会長を務めていた上野雄三さんは「夏は町民体育祭などで、交流を深める場があるが冬はそういう場がなかったので始めた。」と当時を振り返りました。また、振興会を結成してから、町民体育祭出場にあたり、自治会みんなで練習し3連勝したこともある」と、行事などに打ち込む自治会の熱心さが伺えました。





確定申告が始まります

確定申告相談日のご案内

次の日程で、税務署の職員が計算方法や申告書の書き方などの相談に応じます。最寄りの会場にお気軽においでください。

土曜日・日曜日及び祝日は、税務署は閉庁しておりますが、申告書等を提出される方のために「時間外収受ポスト」を設置しています。

■今金町
・日時　２月25日(水)
　　午前９時30分～午後４時まで
・会場　役場３階大会議室

■北檜山町
・日時　２月24日(火)
　　午前９時30分～午後４時まで
・会場　北檜山消防署２階会議室

■八雲税務署
・日時　２月16日(月)～３月15日(月)
　　午前９時～午後５時まで

※土曜日・日曜日・祝日を除く
※正午から午後１時までは昼休みとなっています。

【申告相談にお持ちしていただくもの】
１．事業所得の計算書または収入(売上)金額、必要経費(仕入その他の経費)のわかるもの
２．確定申告書用紙(用紙のない場合は税務署及び各町役場に用意しております)
３．源泉徴収票
４．生命保険料・損害保険料の支払証明書
５．国民健康保険・国民年金の支払額の分かる書類
６．その他各種控除に必要な書類
７．印鑑

申告書は自分で書いてお早めに

平成15年度分の所得税(住民税及び個人事業税)の確定申告の受付が２月16日(月)から始まります。

申告書にご記入いただいた文字や数字は、コンピュータが直接読み取りますので、「確定申告の手引き」を参考に丁寧にご記入いただくようお願いします。

また、申告書は、国税庁ホームページ【http://www.nta.go.jp】の「所得税の確定申告書作成コーナー」でも作成することができます。作成した申告書は、窓口か送付でお早めに提出してください。

税務署の申告相談会場にお越しの際には、印鑑、前年の確定申告書等の「控」、使い慣れた「計算器具」や「筆記具」をご持参ください。

詳しくは、八雲税務署(☎01376-3-2148)にお問い合わせください。

平成１５年分
農業所得・一般確定申告相談日程表

農業所得申告相談日

月日	自治会名
2月12日(木)	午前：下稲穂、上種川、 午後：八束宮の下、上鈴金、下豊田、下トマンケシ
2月13日(金)	午前：金又、春日井、神丘共和、イマヌエル 午後：田代、御影、上田代
2月16日(月)	午前：花石、八鈴 午後：上稲穂、種川宮前
2月17日(火)	午前：寒昇、金原旭、八束栄、神丘新興 午後：鈴岡第二、上金原、八束初田、神丘中央
2月18日(水)	午前：金原宮前、トマンケシ、金原昭和、神丘中台 午後：中里、豊受
2月19日(木)	午前：上豊田、中豊田 午後：住吉、八束更生
2月20日(金)	午前：白石、中トマンケシ 午後：光台、金原中央、鈴金、八束南原、鈴岡下台
2月23日(月)	農業申告予備日

★一般所得申告相談日
◆期　　間　２月24日(火)～３月15日(月)
◆受付時間　午前９時～午前11時30分まで
　　午後１時～午後４時まで
(※お身体の不自由な方については、１階税務課にご相談下さい。)
◎農業所得・一般確定申告相談会場
　役場２階中会議室(土・日・祝日を除く)

「障害者控除対象者認定通知書」発効いたします

■高齢者本人及び高齢者を扶養している方で、その高齢者が知的障害者及び身体障害者に準ずると認められた場合、所得控除額の範囲が広がりました。
■上記期間の農業所得・一般確定申告の所得控除の証明書として、申告を行うことができます。
■申請及び問い合わせについては、
総合福祉施設としべつ内
保健福祉課介護福祉係
(☎２－2780)

国民健康保険税(国保税)課税に伴う所得申告のご案内

国保税納税義務者の方については、住民税の申告義務がないと思われる方でも、国保税課税(特に軽減判定)のため、所得を把握する必要がありますので、下記の日程等により、申告くださるようお願いいたします。
(対象者と思われる方には、別途葉書等によりご案内いたします。)
◎期　　間
　２月16日(月)～４月15日(木)
　(土・日・祝日を除く)
◎受付期間
　午前９時～午後４時まで
◎場　　所
　役場１階税務課

国民年金Q&A

Q 初診日に学生だった人が障害基礎年金を受けられる場合について知りたいのですが？

A 国民年金保険料を納めましょう

その場合は、まず、初診日が20歳前か、20歳以後かで異なります。

初診日が20歳前の場合には、学生でも国民年金に加入できませんので、保険料納付要件は関係ありません。

20歳になったとき(障害認定日が20歳以後のときは障害認定日)に障害等級表に該当する障害の状態になっていれば、障害基礎年金が支給されます。

初診日が20歳以後の場合には、学生でも国民年金に加入しなければなりませんので、初診日前に保険料納付要件を満たしていなければ、障害基礎年金は支給されません。

20歳になっても国民年金の加入手続をしていない場合や、加入手続をしていても学生の納付特例を受ける手続をしないで保険料を納めない場合には、その期間は保険料を滞納していた期間とされ、保険料納付要件を満たせないことになります。

したがって、万一のときに備えて、学生は20歳になったら必ず国民年金の加入手続をし、保険料を納められない場合には納付特例を受ける手続をしておくことが必要です。

また、20歳から国民年金に加入し保険料を納めれば、65歳になったときから満額の老齢基礎年金を受けられることにもなります。

《町民課年金係》

食糧法改正に伴うお米の取扱

平成16年４月から、誰でもお米の取扱(出荷・販売)が可能となります。

ただし、お米の不足など緊急時のため年間20精米トン以上取り扱う方は農政事務所へ届出が必要になります。

《届出対象者》
①生産者(産直などで20トン以上取扱のある方)
②登録販売業者
(なお、知事への登録期間が残っている業者は届出とみなすため、改めて届出の必要はありません。)
③無登録販売業者
④その他、新規で事業を開始される方

なお、届出事業者は台帳の整備が必要となります。詳しくは、北海道農政事務所地域第二課まで。☎0138-54-2503

コリドール交流ネットワーク情報　No.70

瀬棚町
日本初の洋上風車「風海鳥」
平成16年4月より運転開始!!

瀬棚町で建設を進めてきた日本初となる洋上風車が完成し、本年4月より運転を開始します。本町では、冬場の季節風と夏場のやませなど、年間を通して安定した風量があるなどの好条件から今回の建設が実現。瀬棚港内に出力600ｋＷの洋上風車を2基設置しました。(現在試験運転中)
ロゴそして愛称も「風海鳥」(かざみどり)と決まり、マリンタウン・瀬棚町のランドマークとしていよいよ本格的に動き出します。
●詳細は瀬棚町ホームページを
http://www.town.setana.hokkaido.jp/
●問い合わせ先／役場産業振興課
☎01378-7-3311

北檜山町
しぼりたて生原酒
特別純米酒『よしこ』2月9日デビュー

北檜山産きらら397を100％使用したお酒ができました。今回はしぼりたての生原酒を予約限定販売です。この時期にしか味わうことのできない、しぼりたてのフレッシュな香りと喉ごしをぜひお楽しみください。
●価格　720ml　1,500円
●予約問合せ先
北檜山町内各酒販店へ

八雲町
～静かな山峡の湯宿～
町営温泉おぼこ荘

寒い冬も体の芯から暖まる温泉は最高ですね。心と体をいやし、リフレッシュしてみませんか。
●日帰り入浴料／大人360円・大人(中学生)・310円・中人150円・小人(６歳未満)無料
●宿泊料／大人5,950円・大人(中学生)5,800円・中人5,380円・小人4,850円
※11月１日～４月30日の間は、別途暖房料として310円が加算されます。
●問い合わせ先／商工観光労政課
☎01376-2-2111 内線342
●予約／町営温泉おぼこ荘
☎01376-3-3123

長万部町
～無料リフト運行中～
長万部町営スキー場

長万部町営スキー場では、無料リフト(ロープトウ)を次のとおり運行しています。家族みんなでスキー、ソリ、スノーボードを楽しみ、帰りには長万部温泉でおくつろぎください。
●リフト(ロープトウ)運行時間
・火～金曜日／午後6時～9時
・土曜日、日曜日、祝日／午前9時～午後9時
※月曜日は運休しますので、ご了承ください。
●温泉日帰り入浴料金　360～500円

熊石町
山峡の湯の宿「見市温泉」

道南屈指の歴史を誇る温泉宿「見市温泉」は、鉄分を多く含んだ赤茶色の湯で源泉そのまま。大浴場、せせらぎを望む露天風呂はミネラルが豊富で外傷・打撲傷・神経痛に効果があり、湯治にも最適です。熊石町特産のあわびやウニなど地元の旬の素材をいかした郷土料理を堪能し、ゆっくり温泉でリフレッシュしてみませんか。
●宿泊料／大人7,800円～
●入浴料／大人400円、小人200円
●問い合せ先／見市温泉
☎01398-2-2002

大成町
国民宿舎『あわび山荘』

貝取澗渓谷の雄大な自然にひっそりと抱かれている「あわび山荘」。大人気の露天風呂につかりながら心と身体を癒し、あわびを始めとする地元の旬の素材をいかした郷土料理でゆったりとリラックスしてみてはいかがですか。ぜひご利用ください。
●場所／大成町字貝取澗
●宿泊料(1泊2食付税込)／大人7,100円・小学生6,060円・幼児(寝具のご利用のみ)1,460円
※あわび鍋などの特別料理もあります。
●問い合わせ先／国民宿舎あわび山荘
☎01398-4-5522

お知らせ information

臨時職員を募集

町では4月から勤務する臨時職員を次のとおり募集いたします。

希望者は、履歴書を2月16日(月)までに提出願います。

■募集内容
・臨時事務員▽数名（満18歳以上）

■問い合わせ先▽役場総務課総務係　☎2—0111

年金相談日のご案内

年金に関する質問や相談を次の日程で行いますので、お気軽にご利用してください。

◎とき▼3月10日(水)
・午前　9時～12時まで
・午後　1時～2時まで

◎ところ▼役場2階中会議室

◎相談員▼函館社会保険事務所職員
《役場1階　町民課年金係》

ハローワークからのお知らせ

函館公共職業安定所職員の派遣日は、次のとおりとなります。

なお、北檜山職業相談室での雇用保険受給手続きについては、職員派遣日に職員が取扱をしますが、職員の派遣日以外は八雲出張所で手続をしていただくことになります。

◎日時
▼2月12日(木)▽午後2時～午後5時
▼2月13日(金)▽午前9時～正午
▼2月25日(水)▽午前9時～午後5時

◎連絡先
【北檜山職業相談室】
☎0137—4—5724
【ハローワーク函館】
☎0138—26—0735
【ハローワーク八雲】

登記相談所の開設

登記相談所を次のとおり開設しますのでご利用ください。相談された内容は、決してほかにもれる心配はありません。費用は無料です。

◎相談内容
▼不動産（土地・建物）の売買・贈与・相続
▼抵当権の設定・抹消
▼会社・法人の登記など、登記に関する相談

◎開設日時及び場所
▼2月17日(火)▽午後1時から4時まで▽相談担当者　司法書士　井上正範
▼3月2日(火)▽午前9時から正午まで▽相談担当者　法務局職員
▼3月16日(火)▽午前9時から正午まで▽相談担当者　司法書士　佐々木長芳

◎場所▼役場1階町民相談室

法律的な問題、紛争の解決で悩んでいませんか

裁判所では、法律的な問題を抱え、紛争の解決に悩んでいる方々に対し、紛争解決の手続等に関する「受付相談」を各裁判所の窓口で常時行っています。また、毎月1回次のとおり瀬棚町で受付相談を行っています。

民事関係の紛争、家事関係の紛争等お気軽にご相談ください。相談は無料です。秘密は固く守られます。

相談を受けたい方は、毎月第1金曜日までに函館の裁判所に電話で相談の予約申込みをしてください。

◎相談日▼2月12日(木)、3月10日(水)▽午後1時30分から午後4時30分まで

◎相談場所▼瀬棚町総合福祉センター「やすらぎ館」
☎0137—8—7—2672

◎予約方法▼函館の裁判所に電話（☎0138—42—2151、内線3331）で、相談日の前の週の金曜日までに「受付相談の予約」である旨告げて申し込んでください。

※土、日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで

◎相談担当者▼函館地方、家庭、簡易裁判所　裁判所書記官

技能講習会（再教育）受講者の募集

建設業労働災害防止協会江差分会では、有資格者の充足を図るため、次のとおり技能講習会を開催いたします。

■足場の組立作業主任者能力向上（定期）教育講習
▼日時▽3月10日(水)▽午前9時～午後5時
▼受講料▽8、600円

■車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用）業務従事者安全衛生教育講習
▼日時▽3月11日(木)▽午前9時～午後4時
▼受講料▽8、130円

■玉掛業務従事者安全衛生教育講習
▼日時▽3月12日(金)▽午前9時～午後3時
▼受講料▽8、000円
▼申込期限▽3講習とも2月27日(金)まで
▼会場▽檜山建設会館
▼定員▽各100名（定員になり次第締め切り）

《問い合わせ先》
建設業労働災害防止協会江差分会（檜山建設協会内☎0139—5—2—1813）

消費税及び地方消費税は必ず納期限内納付を！

○納付の期限を過ぎますと、その期限の翌日から納付された日までの日数に応じて、延滞税が課せられます。

○納付の期限を過ぎても納付がないために、税務署から督促状が送付された場合、財産の差し押さえ等の滞納処分を受けることとなります。

生徒が作った生産品を販売
北海道今金高等養護学校

北海道今金高等養護学校では、町内で営業している店舗の一部を借り、生徒が作業学習で生産した品物を次のとおり販売いたします。

この販売は将来の社会参加・自立に向け「働く」ことを生徒が実体験し、地域社会の一員として町民の皆さんと交流するために行われます。

生徒が一生懸命作った質の良い品物が、格安で購入できますので、ぜひ、足をお運びください。

■期　　日／3月11日(木)
■販売時間／10：00～14：00
■販売場所／テーオーストア今金店1階
■担当生徒／北海道今金高等養護学校2学年の産業科、農業科、生活家庭科の生徒
■販売品目

科　名	販売予定品目	予定価格
産業科	どんぶり茶碗、急須、丸皿、桜皿	150円～
農業科	鉢花、寄せ植え、ドライフラワー他	100円～
生活科 家庭科	紙すきはがき、ぽちぶくろ、レターセット、しおり、カバー、エコ石けん、ランチョンマット	50円～

今金町奨学資金の貸付希望者へ

平成16年4月から修学される学生で、奨学資金を希望される方は、3月12日(金)まで教育委員会にお申し込みください。

○貸付対象者
今金町に居住する方の子弟で次の条件を備えていること。
1．高校及び大学に在学又は進学を希望する方
2．学資を支払うことが困難と認められる方
3．身体健康、学業成績優秀、性行善良である方

○貸付額
A．高校、専修学校高等課程、高等専門学校第3学年以下
　1人月額　10，000円以内
B．専修学校専門課程、高等専門学校第4学年以上
　1人月額　15，000円以内
C．短期大学　1人月額　18，000円以内
D．大　　学　1人月額　20，000円以内
E．大 学 院　1人月額　25，000円以内

○償還
卒業後6カ月据え置き、10年以内の年賦償還です。

※詳しくは教育委員会事務局にお問い合わせください。
☎2—3488

社会福祉協議会だより　(H16・1・10)

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄付、ご厚意ありがとうございました。（敬称略）

《東京都》
大庭玲子
《旭川市》
内海美恵子
《札幌市》
北陽化成(株)中田徳昭
片岡洋三子
富田和夫
戸田一夫
《函館市》
浜西信義
石津兼一治ツ
佐藤勇七
高村セ
生命ファイナンシャルアドバイザー協会
高橋カズ子
《倶知安町》
細川徹男
《大野町》
北島武雄
《八雲町》
橋本優
《長万部町》
荻野邦良子
和田里
《上ノ国町》
中村和朗
《江差町》
野崎義一
《乙部町》
山崎トメ
三橋金四郎
《熊石町》
遠藤明
《大成町》
大野敏巳
《瀬棚町》
田中啓治リ
細川ミドリ
瀬棚町手をつなぐ親の会
尾形重広
瀬棚フォルケ・ホイスコーレ
《北檜山町》
本多浩一
東ハイヤ掃
細川清
北檜山小学校児童会
細川秀一子
伊庭野栄
《今金町》
君ちゃんラーメン
八千よ
佐藤モーター商会
ニコニコ食堂
西田商店
佐藤ふとん店
田中靴店
黒澤商店
ＪＡ今金町
小川食品
一五屋商店
スナック名商
佐々木金魚
外崎鮮
鈴木家具
藤白昭ト
遠藤
野宮印刷
金沢民一
尾形信一
伊東健
村上実
諸戸美津
今金町職員合同
今金町赤十字奉仕団
松永エイ
今金女性会
菱田正伸
北部檜山医師会
今金町教育委員会
事務局職員一同
中村恭子
今金ヘルパー友の会
「すずらん」
つぼ八
利別教会
中里老人クラブ
今金町老人クラブ
連合会女性部
(有)つぶら屋
新井マサ子
立正佼成会　法輪クラブ
Aコープいまかね店
今金町国保病院
種川郵便局
今金町
井村商店
白陽ドライ取次店
種川婦人会
今金町女性団体連絡協議会
植村幸太郎
山形謙吉
内ヶ島京子
伊藤優雄子
村瀬久雄
坂本光琴
大正琴野
庭田信禮
宮田捷八ツ
山村重子
野村ネ子
北小立宮笠
崎原幸
今金消防団第二分団
餅田取
中東清美
川小学
辺保トシ子
神種川老人クラブ
今金ライオンズクラブ
屋広雄
瀬春雄
川紀
葉洋品
本崎栄
松村謙
形岩田
本
満子男慎次美勝
正清
会昭春子子
子宏稔子
勇繁美校修子
ブ
会
ブ部
屋
会
会
郎吉
白本

俳句　利別俳句会

恙なき喜寿祝ぐ膳や屠蘇に酔ひ　伊藤翠女
暖冬と云えど野を駆く虎落笛　阪井みえ
薪小屋に乾び音ひびく初蒲　梅村直子
飛び石にこぼれて一つ実千両　蓑島愛
平和なるひと日給ふや初日記　今村由井子
繕ひの針目正しき母の足袋　杉本あい
寒念仏喜捨へ数多の悔託す　辻知子

※俳句には本来ふり仮名は不要ですが、"誰もがよみやすく"との主旨によりあえて付記しています。

※納期限内に納付できない事情のある場合は、お早めに税務署にご相談ください。
八雲税務署総務課管理徴収担当
☎0137—3—2148

今、この時代に…。

『新春教育懇談会』を開催



雪のない年越しを迎えましたが、やはり冬将軍は例年通りやってくるものですね。

さて、教育委員会では、新年にあたり、社会教育関係団体の代表者の皆さんを招いての懇談会を開催しました。

出席者は、PTA連合会（会長中野公郎）・女性団体連絡協議会（会長上田礼子）・青年会議（会長下本正道）・文化協会（会長近藤弘毅）・体育協会（事務局長西雪清輝）の皆さんです。

冒頭、中島教育長から新年度の教育行政執行の基本方針や各分野（生涯学習・学校教育・社会教育）の施策について説明があり、その後、各団体の現況や課題等についてお話がありました。

PTAからは、活動の基本が町内事業の視点から管内の研修事業への派遣割り当てが会議の中心になってしまっている。以前は、研修会にも分科会方式でより多くの発言の中で如何にまとめるかなどに苦慮したが、現在は、意見交換的なつどいは敬遠され、講演会などを開催して聞くだけという傾向が強くなっている。また、教頭先生に依存している事務局体制も工夫が必要である。

女連協からは、今年結成五十周年を迎えることから記念事業の開催に向け準備を進めている。また、会としては若い会員の加入がなく、高齢化していることから、この記念の年に魅力ある事業として青年団体や他の団体との交流の場を通した事業の企画に取り組みたい。

青年会議からは、現在は、二つの加盟団体となっているこことから、結成三十周年を迎えることから、組織のあり方そのものを見つめ直す時期ととらえて、これまでの枠組みにとらわれない組織の再編成に取り組みたい。

文化協会は、総合文化祭は何処にも誇れるものであるが、加盟団体個々の活動の場を連携・交流と発展させるため、要望があれば移動展や他団体の発表の場への出演など活動の幅を広げたい。更に、個人の発表の場の提供と実践にも取り組みたい。

体育協会は、町民皆スポーツの観点からスポーツの振興にこれまで以上に努めたい。自賄いの事務局体制についても定着化してきているが社会教育の支援も願いたい。また、指導者の育成と指導者がやりがいのもてるような制度の導入や試みを支援していきたい、など多くの貴重なご意見をいただきました。

また、特別ゲストに外崎町長を招き、市町村合併の現況と合併時代の関係団体の在り方についても活発な意見が交換されました。

町村合併は、合併、単独いずれの選択にせよ今金町が築いてきた社会教育や関係団体の活動は、歴代の関係者の努力と尽力により全道的にも先導的な役割を果たしてきたことは誰もが誇りに思っている。関係団体の活動は、現在の町づくりや人づくりの根幹を支えてきたことから、不透明な時代だからこそ、個々の組織の活動は勿論ですが、今後は他団体との交流をこの時代のキーワードとして取り組んでいきたい、との共通の方向を確認し、新春の懇談会を終了しました。



特別ゲストとして外崎町長を招き、合併時代の団体の在り方についても活発な意見交換がされました。

ピリカ旧石器文化館 NO.10 通信

勾玉づくり好評です！



勾玉は、魔よけとして身に付けられたネックレス状のアクセサリーと考えられています。ピリカ遺跡からも７点の緑色の玉が発見されています。旧石器時代では初めての発見例であり、日本最古の玉です。

ピリカ旧石器文化館ではこの勾玉をつくる体験ができます。３月31日までは休館日以外いつでもどなたでも、また何回でも体験できます。これまでのところ体験者数は好調で、思い思いの形に仕上げられることや表面の美しい光沢に満足していただいています。あなたも世界に一つしかない自分だけの玉を手にしてください！

当館ではこの勾玉づくりセットを常時用意いたしておりますので個人であるいはグループでお誘い合わせの上、ピリカ旧石器文化館までお越し下さい。材料費として１セット100円かかります。

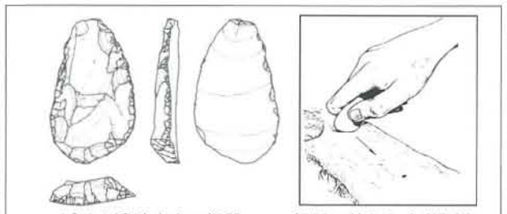


磨けば磨くほどよく光る！

ーことばの解説ー⑨

「掻器」

剥片の先端部に直角に近い角度の厚い刃がつけられた石器。動物の皮の裏側についた脂肪や肉をそぎ落としたり、乾燥してかたくなった皮をなめす作業に用いられたと考えられています。ピリカ遺跡でも多くの掻器が発見されています。遺跡内で解体された動物に対して皮なめし作業が行われていたことをあらわしています。



ピリカ遺跡出土の掻器　　掻器の使われ方（推定）



David'sデビット Column コーナー NO.21

こんにちは皆さん。私が今金に来てから早くも２年が過ぎました。楽しい時間を過ごしているとあっという間に感じますね。１つ残念に思うのは、日本語能力が思っていたほど上達しなかったことです。赴任した当時はもっと話せるようになると思っていたのですが…。私は言葉を教える先生ではありますが、日本語においてはまだまだです。理由として１つ目は年齢です。どの年代の方でも語学を学べると強く信じていますが、とはいっても若い世代にはかなわないですね。２つ目の理由は、私は話せない犬１匹と１人の生活をしているからです。私が若い頃にアイスランドに住んでいた頃は、子どものいるある家庭で生活をし、そこでたくさんの会話が語学力向上の大きな助けになりました。

アイスランド語は英語と同じ印欧語族のゲルマン語派であるので、私が勉強しやすい言語でもありました。今金で日本語を話せないのはコミュニケーションに制約を与えてしまうのは明らかです。本当にこれは残念に思います。幸い、多くの方々は諸外国に興味を持っていますし、英語も少し話せます（英語が上手な方も中にはいらっしゃいます）。

私の仕事は各学校や英会話教室で英語を教えることです。ですから日本語のみで対応しなくてもよいのです。言葉が堪能であれば、ここでの生活はもっと良いものであることはわかります…しかし頭に入ってこないのです！これは語学の教師としては劣等感を感じます。英語の勉強するにあたって何か問題を抱えている生徒の相談にものりたいです。帰国するまでの間諦めずに日本語の勉強をしていこうと思います。日本語達者にはなれませんが、もう少しましにはなるはずです。

皆さん、寒い冬を楽しく過ごしてください。

行事のお知らせ

≪２月≫

15日(日)	第14回ふれあいスポーツ交流会 ９:00～ピリカスキー場歩くスキーコース
22日(日)	町民バトミントン大会 ９:00～総合体育館
29日(日)	スポーツフェスタスキー大会 ９:00～ピリカスキー場
	第25回檜山管内ソフトテニス選手権大会 ９:00～総合体育館

子育てホットラインは、☎２－3550です。（不在の時や夜間は留守番電話になります）

「痴呆高齢者家族介護者の会」が設立されます！

●設立記念講演会のお知らせ

平成15年10月、住民自身による映画上映会が実施されました。上映された映画は痴呆介護を主題とした「折り梅」。約千人の方に見ていただくことができました。共感の涙を流していた人、「現実の介護はもっと大変だ」と冷静に見ていた人など、それぞれに痴呆とその介護について様々な思いを抱いて見ていただきました。2日目の上映会の後、健康フェアにおいて、「痴呆介護シンポジウム」が開催され、痴呆高齢者の家族介護者の方達にそれぞれの立場から介護体験を発表していただきました。思い出しても涙が出そうな介護体験、うれしかったこと、つらかったこと、いろいろな経験を語っていただきました。

近年、高齢者の痴呆が増えていますが、今まで、痴呆に対する理解は様々な誤解や偏見のためになかなか進まなく、痴呆高齢者本人や介護する家族は地域の中で孤立したり、介護の悩みや不安を抱えていても、どこにも相談できない状況にありました。

そのような中で、住民自身の手によって痴呆をテーマとした映画の上映会やシンポジウムが行われたことは、今金町の痴呆対策を考えていく上で大きな節目となったのではないでしょうか。

●「痴呆高齢者家族介護者の会」の発足

「折り梅」上映後、チケットを販売した金額の還元金として約20万円が、痴呆高齢者を支える団体の組織設立基金として寄附されました。

このような住民皆さんの期待とご協力に後押しされ、痴呆高齢者の介護者と共に励ましあい、不安や悩みを少しでも解消し、地域福祉の拡大に寄与することを目的に、介護者と共に歩みを進めていく「痴呆高齢者家族介護者の会」が設立されます。住民の皆さんによる「設立準備委員会」の中で準備を重ねてきました。この会は住民自身が中心となって運営していく住民自身による組織なのです。

●2月24日(火)設立記念講演会を開催します。「ぼけても安心して暮らせる地域づくり～ぼけない工夫と痴呆の介護」

会設立を記念して講演会が開催されます。講演される先生は本当に楽しく、わかりやすくお話をして下さる方ですので是非ご参加ください。

この機会にぜひ、痴呆について知識を深め、ご自分やご家族のためにお役立て下さい。沢山のご参加をお待ちしております。なお、当日はバスも運行される予定ですのでぜひご利用下さい。後日、ちらしでご案内いたします。

なお、「痴呆高齢者家族介護者の会」に入会したい、どんな会なのか知りたいなどのお問合せがありましたら、お気軽に「今金町在宅支援センター」までお問合せください。

●「痴呆高齢者家族介護者の会設立記念講演会」

◘日時▼ 平成16年2月24日(火) 13時30分～15時30分

◘場所▼ 今金町総合福祉施設としべつ保健センター

◘演題▼ 「ぼけても安心して暮らせる地域づくり～ぼけない工夫と痴呆の介護」

◘講師▼ 「北海道ぼけ老人を支える家族の会」名誉会長 立野新平 先生

お問合せ・連絡先 在宅介護支援センター ☎2－2780



予防接種

風疹予防接種

◆対象▷対象者には3月に日程表にてご案内しています。

◆月日・時間・場所▷

岩間医院担当日：2月17日(火)～19日(木)13:30～16:00　場所　岩間医院

富田医院担当日：2月18日(水)～20日(金)13:30～16:20　場所　富田医院

国保病院担当日：2月16日(月)・18日(木)14:30～15:00　場所　国保病院

◆持ち物▷母子健康手帳・予診票。予診票は病院に備え付けてあります。

【お問い合わせ・お申し込みは】健康づくり係☎2－2780



2月 みんなの健康

健診を受けて明るい健康づくり

（保健福祉課健康づくり係・国保係）

塩分のとりすぎに気付いてますか？

保健福祉課健康づくり係



●いつのまにかとり過ぎてしまう塩分

みなさんは自分が実際にどのくらいの塩分をとっているかご存知でしょうか？ 平成11年に、町内のある地区在住の40～80歳代の男女合計11名に2～4日間の食事内容を教えていただき栄養計算をしてみた結果、一日摂取塩分量は一人平均15・2gでした(※塩分の摂取限度量は一日10gです)。塩の構成成分の中で体に悪影響を及ぼすのは「ナトリウム」で、高血圧・心臓病・脳卒中などの脳血管疾患や胃がんと深い関係があることは広く知られています。殆どの食品にはナトリウムが含まれているため、どんなに減塩に努めても食塩量に換算すると3gは自然にとってしまいます。人間が生きるために塩分は必要ですが、その量はたったの1・3g(小さじ1／5強)なので、仮に味付け無しの料理を食べたとしても体に必要な塩分の2倍以上の量をとってしまうということになります。

しかし、おいしく食べるためにはある程度の塩味は必要で、特に日本型食生活では食塩やしょうゆ・味噌など高塩分の調味料をよく使います。前述の栄養計算の結果からみても普通の食事をとるだけで一日限度量の1・5倍の塩分をとってしまうことから、塩分は気づかないうちにとり過ぎてしまうことがわかります。

●無理なくできることを見つけて続けることが大事

『味噌汁は一日3回飲む』、『漬物は毎食欠かさない』、『薄味料理はおいしくない』このうち一つでも当てはまる項目がある方は要注意！いずれも塩分をとり過ぎる食生活です。減塩に取り組もうと思ったら、例えば味噌汁なら「味噌の量(味付け)」、「飲む量」・「飲む回数」のうち、どれを減らすことが自分にとって長く続けられそうかを考えてみて下さい。味付けを薄くする場合は、減塩を始めてから2週間位で薄味でもおいしく感じるようになるようです。体調を整え、毎日をいきいきと暮らすために、小さなことから気軽に始めてみませんか？

一般健康相談

◆対象▷全住民
◆月日▷2月16日(月)・3月1日(月)
◆時間▷9:30～11:30
◆場所▷総合福祉施設内保健センター
◆内容▷健康相談・血圧測定・尿検査

無医地区巡回診療

【耳鼻科】
◆対象▷全住民
◆日時▷2月10日(火)　14:00～15:00

【眼科】
◆対象▷全住民
◆月日▷2月25日(水)・3月10日(水)
◆時間▷午前受付9:30～11:00・午後受付13:00～14:00
◆定員▷午前45名　午後定員制限なし
◎**注意！　眼科で午後に予約された方は、13時より受付開始になります。それより早くに来て頂いても、受付は致しかねますのでご了承下さい。**

【各診療科共通】
◆場所▷総合福祉施設内保健センター
◆内容▷八雲総合病院医師診察(有料)

診察を受けるには？

◎**予約申込**が必要となります。
◎治療費等は病院と同様となりますので**健康保険証等**が必要となります。
◎70歳以上の方は**老人医療受給者証**も必要となりますのでお忘れなく。☎2－2780

すくすくビデオライブラリー

◆対象▷妊婦さん・乳幼児をもつ親御さん
◆内容▷出産・育児に関するビデオの無料貸出
◆受付▷随時（貸出期間2週間）
◆場所▷としべつ保健センター

地区健康相談

【あったからんど】
◆対象▷全住民
◆日時▷2月26日(木)～28日(土)・3月9日(火)10:00～11:30
◆場所▷あったからんど
※11:30～11:45までズンドコ体操・ストレッチ体操を行っています。

【種川地区健康相談】
◆対象▷全住民
◆日時▷2月17日(火)　13:30～15:00
◆場所▷種川温泉
※14:30～14:45までズンドコ体操・ストレッチ体操を行っています。

■内容(各地区共通)▷健康相談・血圧測定・尿検査

乳幼児健康相談・健診

4カ月児相談・股関節脱臼検査
◆対象▷H15年10月生まれの子
◆月日▷2月23日(月)
◆時間▷(受付)13:15～13:30

6ヶ月児健診
◆対象▷H15年6～7月生まれの子
◆月日▷2月23日(月)
◆時間▷(受付)14:00～14:15

1歳6ヶ月児健診
◆対象▷H14年7～8月生まれの子
◆月日▷3月3日(水)
◆時間▷(受付)14:00～14:15

【各相談・健診共通】
■場所▷総合福祉施設内保健センター
■持ち物▷母子手帳・タオルなど



休日当番医

2月8日 北檜山町国保病院(北檜山) ☎4－5321
11日 楢崎医院(瀬棚) ☎7－3021
15日 岩間医院(今金) ☎2－0057
22日 道南ロイヤル病院(北檜山) ☎4－5011
29日 北檜山町国保病院(北檜山) ☎4－5321
(3月分については予定です)
3月7日 瀬棚町国保医科診療所(瀬棚) ☎7－2470
14日 今金町国保病院(今金) ☎2－0221
20日 道南ロイヤル病院(北檜山) ☎4－5011
21日 楢崎医院(瀬棚) ☎7－3021

※当番医が急きょ変更となる場合がありますので、ご了承ください。

診療時間 午前10時から正午まで
午後1時から3時まで





運転免許証更新時講習のご案内

■優良講習(30分講習)
・今金町民センター
2月19日(午後1時)
・北檜山町農村環境改善センター
3月4日(午後1時)
■一般講習(1時間講習)
・北檜山町農村環境改善センター
3月4日(午後2時)
■違反・初回講習(2時間講習)
・北檜山町農村環境改善センター
2月12日、3月11日(午後1時)

今金町の交通事故発生状況

	12月発生	12月末計
発生件数	0件	15件
死者数	0名	2名
傷者数	0名	26名



※SS運動(スピードダウン・シートベルト着用)で交通事故を未然に防ごう！

交通事故死ゼロ日数 65日

今金小学校改築全景の平面図・模型を役場ロビーに展示



平成19年改築予定の今金小学校全景の平面図・模型が役場ロビーに展示しておりますのでご覧ください。

わが家のアイドル



吉田光ノ丞(ひろのじょう)ちゃん
(平成13年7月9日生まれ)
昭和町 吉田明弘さん、郭子さんの長男

【親から】
躍るの大好き！食べるの大好き！絵本とブロック遊びも大好き！よく食べ、よく遊び、よく寝る元気な男の子です。ひょうきん者で躍りやおしゃべりでいつも笑わせてくれます。おもちのようなほっぺがポイントです。大きくなっても元気で明るく優しい人でいてね！



松浦 明仁(あきひと)ちゃん
(平成13年5月2日生まれ)
瞥町 松浦秀明さん、恵美さんの長男

【親から】
ごあいさつは？と聞くと、"明です。2才です、よろしく"と言います。ウルトラマンやアパレンジャーが大好きで歌って躍ってくれます。
このまま、元気に明るく素直に育って欲しいです。

アイドル募集中 ☎2－0111 内線233まで

住民の動き

12月末現在

		前月対比
人口	6,837人	(6)
男	3,284人	(3)
女	3,553人	(3)
世帯数	2,727世帯	(0)

おたんじょうおめでとう

夕下 理紗(りさ)ちゃん 11月28日 (保護者 富男)南豊受
内城 依吹(いぶき)ちゃん 12月12日 (保護者 豊)大和町
山本 リカちゃん 12月15日 (保護者 光也)鈴岡第一
尾形 望鈴(みすず)ちゃん 1月3日 (保護者 裕之)南栄町

いつまでもお幸せに

12/28 秋山 忠志さん(種川駅前)♥本塚ゆりかさん(金又)

おくやみもうしあげます

鳴海トメさん	12月17日	89歳	(大和町)
西澤恵一さん	12月17日	41歳	(大和町)
中里よしゑさん	12月25日	89歳	(御影)
久保田ユキさん	12月30日	64歳	(中種川)
遠藤みさきさん	1月3日	89歳	(豊寿園)
土田フサさん	1月15日	80歳	(高美町)
白岩ユキさん	1月15日	84歳	(神丘中台)

1月22日受付分まで

発行 北海道今金町
編集 総務課情報サービス係
〒049-4393 北海道瀬棚郡今金町字今金48-1
☎01378-2-0111 FAX01378-2-2492
ホームページアドレス http://www.hakodate.or.jp/imakane/
Eメールアドレス imakane@hakodate.or.jp
環境に優しい再生紙と大豆インクを使用しています。